



☆PA主催の交流企画☆

「ドッジボール大会」がひらかれました！



10月5日授業終了後の16:40より約1時間にわたり、体育館にてドッジボール大会が開催されました。保護者の手作りで始まったこのイベントも、今回で6回目を迎えました。総勢82名の小・中学生達の参加を得、本年も充実の大会となりました。

先日来悩まされていましたヘイズも落ち着いた晴天の中、体育館も汗ばむ気温でしたが、子供たちの興奮はそれを上回るものがありました。

試合開始前より、友人とのおしゃべりや追いかけっこなどアナウンスもかき消されるほどの熱気でしたが、ルールの説明とデモンストレーションが始まると、子どもたちは身を乗り出して真剣に説明に耳を傾けていました。デモンストレーションのおかげで、ドッジボールの経験が全くないという子どもたちも安心して試合に臨めたように思います。

試合時間は各8分で計4試合。小学1年生、2年生、3-4年生の中学年混合、小学5年生-中学3年生の高学年混合のグループに分かれ、それぞれのグループ内でさらにチームに分割しての総当たり戦の実施といたしました。

1-2年生の中にはドッジボールが初めてのお子様ちらほらと見え、特に初戦は様子を見ながら逃げ回る…という姿も見受けられましたが、すぐに要領をつかみ、ワーウー・キャーキャーと大きな声をあげながら、楽しく試合が進みました。一方で高学年・中学生の試合となると、大人顔負けのボールのスピードで、連携したパスやフェイントなどのテクニックも駆使した戦略的な試合運びも見られました。

また、試合にでていない間は、体育館を走り回ることもなく、友達の試合を積極的に観戦・応援する姿には感心致しました。

元気いっぱい体を動かしたので、大会終了後にはみんな汗びっしょり。「まだもう1試合したい」と名残り惜しむ中の閉会になりましたが、子どもたちの喜ぶ姿、生き生きとした元気な笑顔が見られて嬉しく思いました。

ドッジボール大会を通じて、初めての同級生・上級生との交流や、授業中とは違うお友達の様子に触れ、子どもたちにとっても良い機会になったことと思います。

今大会もたくさんの保護者の皆様のご尽力をいただき、特にお父様方には、審判としてもご活躍いただきました。ドッジボール大会を成功裏に終えることが出来ましたのも、ボランティアの皆様のおかげです。

ご協力いただきました皆様、暑い中、ありがとうございました。

<ジャンプボールで試合開始>



<守りも攻めも全力で>

